

「湯梨浜町過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画（案）」に係る パブリックコメント（結果）

「湯梨浜町過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画（案）」に係る住民の皆さまのご意見を募集したところ、1名の方から6件のご意見をいただきました。

つきましては、いただいたご意見の概要とこれらに対する町の考え方を公表します。

今回いただいたご意見等は、計画策定の参考とさせていただくほか、今後の施策の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

1. パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間 令和7年12月1日（月）から12月19日（金）

(2) 意見の応募者数及び件数 1名（6件）

(3) 提出方法の内訳

	募集箱	郵送	ファックス	Eメール
人数	1	0	0	0

(4) 意見の概要と町の考え方

番号	内容	意見の概要	担当課	意見に対する町の考え方
1	人口を増やすために、空き家を活用した移住者への環境整備	泊地区内でも、空き地と空き家があちこちで見受けられる。空き家には、体験入居的な住宅を準備し、移住しやすい環境をつくる（地域の協力も必要）。空き地には、できるだけ安く分譲できるように町が地主との仲介をして、購入者に補助金を出して購入できる条件をつくる。すでにある事業の情報発信を強化し、さらに活用しやすく条件を見直す。	デジタル・мира戦略課	<p>本町では移住者向けの体験入居施設として「お試し住宅」を2棟整備しております。現状、利用希望に対して施設が不足している状況ではなく、現時点での新たな体験入居施設の整備は予定しておりません。引き続き、施設利用への周知に取り組んでまいります。</p> <p>また、本町では「空き家・空き地バンク制度」を通じて、活用に向けた情報提供を行っております。加えて、宅建協会と連携し、専門業者による仲介を進</p>

				めています。住宅利用については、仲介手数料や住宅取得費用の補助制度を設けております。今後も、町報や町ホームページなどによる事業の周知に努めるとともに、必要に応じて制度の見直しを進め、「空き家・空き地」利活用の促進を図ります。
2	泊地区内で40代・50代・60代の独身者（特に男性）が多いことから、出会い・交流できる場を今まで以上に企画して、将来的な家庭が持てる条件・環境づくりの支援と整備	泊地区内での出生数が年7人程度と少なく、結婚につながる支援を強化する必要。ご縁をつなげる「お世話役」を広く募集し、マッチングしやすい条件をできるだけ増やせるようにしていく。「お世話役」には、何らかの報酬が支払われるシステムをつくる。	まちづくり企画課	<p>本町では縁結び支援事業として、結婚を希望される方やそのご家族から相談を受けた際に、出会いの場の提供や結婚相談等を行う「縁結び支縁員」を設置しています。縁結び支縁員により成立した婚姻が、一定の条件を満たす場合、報奨金を交付する制度となっています。</p> <p>また、鳥取県中部地域の倉吉市、湯梨浜町、三朝町、北栄町、琴浦町、鳥取中部ふるさと広域連合が主催する婚活イベントもあり、40代～60代の方も参加が可能です。町内在住の方にイベントが周知できるように広報を行ってまいります。</p>
3	交通手段の整備	泊地区内に、昨年11月にコンビニがオープンしたが、場所が原交差点のために泊地区内高齢者は遠いために行くことができない。社協が登録高齢者	まちづくり企画課 福祉課	<p>【まちづくり企画課】</p> <p>公共交通に関しては、利用者が年々減少傾向にあり、運営そのものの見直しも視野に入れる必要があ</p>

		<p>に買い物支援を実施し、羽合地区への買い物などを利用されている方からは喜ばれている。</p> <p>高齢者の声で、地区内2店の小売店は生鮮物を取り扱っていない。他に2業者が地区内を回り販売を行っているが、販売時間が限られ自分の欲しいものが手に入らず、国道9号線のバス停、JR泊駅まで歩いていくことができないために、地域内を走り小回りの利く小型バスかマイクロバスを定期運行して移動手段の確保を願いたいとの声。</p> <p>羽合のあじそうまでタクシーで片道3,000円。タクシー助成券を活用しても月1,000円（月500円×2枚で年間12,000円）では医者通いと買い物でも足らず、年金をほとんどタクシー代に使うことがあるので、タクシー助成券を増やして欲しいとの声。</p> <p>共助交通を原地区で行っているが原住民に限られ、他地区内でも共助交通に参入して下さる方々を広く募集し、実行していただく団体・個人に補助金を出すなどして運行につなげてもらえる取り組みを望む。</p>	<p>りますが、バス会社は運転手の確保ができていることから、現状維持は可能であり、公共交通機関の赤字部分を拡大させるような事業展開は現状すべきではないと考えています。</p> <p>地域内を運行する小型バスにつきましては、ご意見の通り社協による買い物バスも運行されていることから、本町としてはその必要性の有無も含めて検討させていただきます。</p> <p>地域のボランティアによって成り立っている共助交通については、運営に要する保険料や消耗品にかかる費用を補助することで、事業を継続していただけるよう支援しているところです。この取り組みが他の地区にも広がっていくよう、今後も共助交通への理解を深め広報活動を行ってまいります。</p> <p>【福祉課】</p> <p>近隣市町村の制度の動向を確認しながら、タクシーチケットの制度内容について調査研究を行っていきます。</p> <p>また、チケットの利用をされる方につきましては、買い物などについて、ご近</p>
--	--	---	--

				所の方とタクシーを乗り合わせる等の使い方をご検討いただけると幸いです。
4	泊支所近くの9号線・JR線を渡って墓地に行くための安全対策を、早急に計画し実施して欲しい。	<p>JRを渡った所に墓地がある住民は、踏切がないために左右の確認で大急ぎでわたり、いつも命の危険を感じながら墓参りに行かざるを得ない。過去には、何人も列車に跳ねられ亡くなる方もあり、高速化したことでさらにその危険を実感している。最近では高速化に伴い大きめのバラスが敷いてあるために、コンクリ階段にバラスがかなり落ちて、石につまずいて頭から落下して救急車で運ばれたり、足を滑らせてケガをする人も出ている。</p> <p>町として、何らかの安全対策を早急に取り組んでいただきたい。</p>	まちづくり企画課	<p>該当箇所はJR用地ですので、JRによる対応が基本となります。本町からも、危険箇所として安全対策を行うようJRに要望してまいります。</p>
5	JR松崎駅舎内外の公衆トイレの改善について	<p>町身障協会が、毎年町長への要望書として公衆トイレの改善を長年出してきました。東郷湖畔公園内の公衆トイレが、ようやく令和8年度に本格工事に取り掛かることになり喜んでいきます。</p> <p>駅舎に係るトイレについても、湯梨浜町の表玄関に当たる松崎駅のトイレが、障がい者・高齢者など、特に下肢障がいのある者は利用できないのが現状。一日も早くJRとの協議を進められ、町としての全面改築</p>	まちづくり企画課	<p>現在の松崎駅の駅舎、トイレ及び駐車場部分はJRが所有しており、旧観光案内所は町が管理しております。</p> <p>松崎駅のトイレ改修については、身障協会のほか、地元や過疎計画策定委員会などからも要望があり、JR側と協議を進める中で、松崎駅舎の取り壊しの話が出てきました。今後駅舎とトイレを一体として考えていく必要もある</p>

		の対応を願う。		ことから、利用者の利便も考慮し方針を検討中であり ます。
6	町花「トウテイラン」を活用した花のある町づくり計画を希望	<p>合併時に町花として指定されて20年が経過して、ようやく「トウテイラン」が町民の知るところとなった。しかし花自体も知らない住民も多く、県の天然記念物指定されている「トウテイラン」は、湯梨浜町が誇る現存する貴重種（絶滅危惧Ⅱ類）であり、町内の公共施設・保育教育施設・公園や道路際の緑地帯・潮風の丘などに、町が率先して植栽（住民参加）する取り組みを希望します。関心のある方には個人の庭先に植栽され、町内のあちこちで咲き誇る景色は、名実ともに町花として生き、訪れる方々にも喜んで愛でいただけるものと思います。「トウテイラン」CDのワンフレーズを、防災無線や12時と5時の時報前に流したり、町の行事などで歌う、時には庁舎内の休憩時間に流されたりなど、日常的に「トウテイラン」を意識し合える環境づくりに、町として取り組んでいただきたい。</p> <p>町民ボランティアや教育施設の生徒たち、地域行事等で広く植栽活動に参加する機会をつくり、保護・育成に町を挙げて取り組む。「トウテイラン」にまつわるイベント企画や「ト</p>	生涯学習・人権推進課 まちづくり企画課	<p>【生涯学習・人権推進課】 トウテイランは鳥取県指定の天然記念物であり、本町では、町内3箇所に自生するトウテイランの保護に努めています。</p> <p>トウテイランは町の花でもあることから、親しみを持ってもらうためトウテイランの里の公園を整備しました。また、当公園では植栽イベントや湯梨浜みらいライオンズクラブと協力し、トウテイランの里祭りを開催し、苗を配布するなどの取り組みも行いました。</p> <p>その他町では希望者へトウテイランの種の配布も行っています。</p> <p>こうした取り組みにより近年、トウテイランを植栽する施設や家庭が増えました。</p> <p>今後もトウテイランに関係したイベントや苗等の配布を行いたいと考えております。</p> <p>【まちづくり企画課】 本町では、平成29年にまちのシンボルである東郷池に花と緑があふれる</p>

		<p>ウテイラン」を生かした特産化などを考えてみてはどうか。種子を育て大量に配給して下さる方からの買い上げを含め、何らかの予算化をして、具体的な取り組みで活性化につなげて欲しい。</p> <p>ライオンズクラブが「トウテイランの里」に植栽、シルバーが水やり管理などされているが、仮称「トウテイラン」を咲かせる会を広く町民に公募して立ち上げ、町が音頭を取り町民組織で、トウテイランを保護・育成するために町民で盛り上げる組織作りを考えてはどうか。</p>		<p>癒しの景観をつくるため、「天女のふる里・東郷湖「花」基金」を創設しました。現在、この基金を活用してトウテイラン公園の維持管理を行っています。今後もこの基金を活用し、植栽や緑化活動を行う団体への支援を行ってまいります。</p> <p>また、ボランティア団体については、今後も補助金を継続し、環境美化活動及び美観活動を支援してまいります。</p>
--	--	---	--	--